

据付説明書

HITACHI

日立電気洗濯乾燥機

型式

BD-STX130PL/R

BD-SX130PL/R

BD-SVX120PL/R

BD-STX130PE6L/R

(L: 左開き R: 右開き)

もくじ

1. 搬入前の確認	2
2. 搬入と据付準備	9
3. 排水まわりの接続	15
4. 本体の据付・水平調整	29
5. 給水まわりの接続	32
6. 電源・アースの接続	40
7. 試運転の方法	42
8. 据付チェックシート	44
9. 別売り部品	46

本書は適切な場所で開梱した後に行う搬入および据付作業について説明しています。

据付作業は、販売店または施工業者が行ってください。

安全に設置するため、必ず本書の手順に従って作業してください。

取扱説明書は別冊です。

■お客様へ

据付作業は、販売店または施工業者へご依頼ください。

1. 搬入前の確認

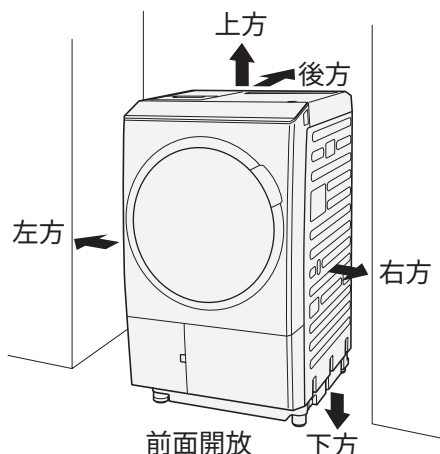
据付場所

禁止事項

次の場所には据え付けしないでください。

- 有機溶剤（ベンジン、シンナーなど）を扱う場所
- 直射日光が当たる場所や、高温（40℃以上）になる場所
- 屋外、凍結のおそれがある場所、雨水がかかる場所
- 浴室など、多湿な場所
- キャスター付きの設置台や、不安定な場所

据付に必要なスペース



消防法 基準適合 組込形

場所	離隔距離(cm)
上方	30
左方	1.0
右方	1.0
後方	1.0
下方	0

据付前の確認

洗濯機前面を開放して、背面や左右の壁とのすき間が、図および表の寸法以上確保できることを確認してください。

※ 工場での検査により、ドラム内や配管に水が残っている場合がありますが、異常ではありません。

据付時の注意

弱い床では、振動や騒音が大きくなるおそれがあります。
しっかりした水平な床に据え付けてください。



しっかりした水平な床



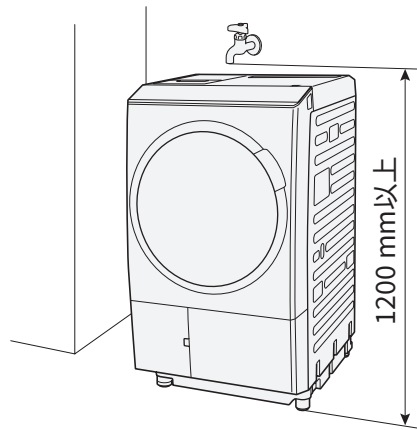
弱い床



凸凹床

水栓の高さについて

水栓の高さの条件



基本条件

水栓の高さは 1200 mm 以上必要です。

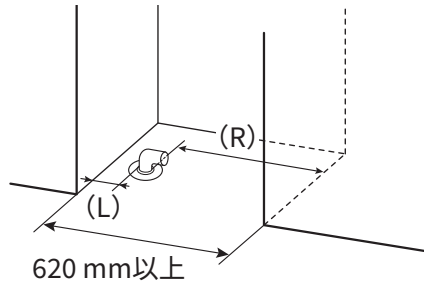
例外：水栓の高さが 1050 mm ～ 1200 mm 未満の場合
洗濯機を前や横にずらして、水栓に干渉しないように据え付けできるスペースが必要です。

据付条件の確認（防水パンなしの場合）

1 必要な設置スペースを確認する

幅：620 mm 以上

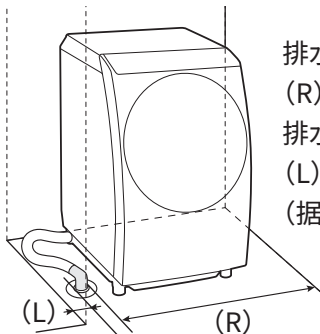
※ 両側に壁がある場合は、さらに 55 mm 以上必要になる場合があります



2 排水口の位置を確認する

洗濯機を置く位置から、排水口までの距離（図の L または R）を確認します。

• 598 mm 以上：通常どおり設置できます。



排水口が本体左側になる場合：

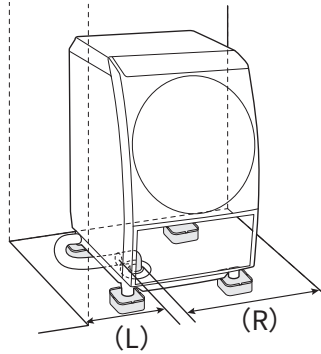
(R) が 598 mm 以上

排水口が右側になる場合：

(L) が 598 mm 以上

（据え付け前に排水ホースの付け替えが必要です）

- 598 mm 未満：排水ホースを本体の外側で接続できないため、別売りの直下排水キット（HO-BD5）（[9. 別売り部品](#)）が必要です。

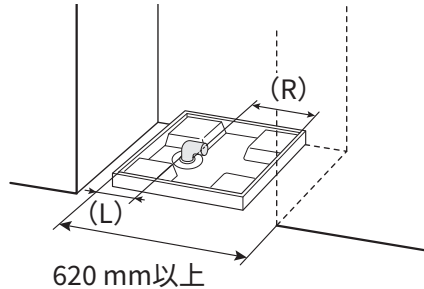


据付条件の確認（防水パンありの場合）

1 必要な設置スペースを確認する

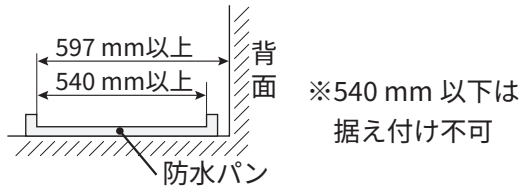
- 幅：620 mm 以上

※ 両側に壁がある場合は、さらに 55 mm 以上必要になる場合があります



- 奥行：540 mm 以上（防水パン内側の奥行）

※ 防水パン内側の奥行が 540 mm 未満の場合は、洗濯機の脚場が確保できないため、据え付けできません

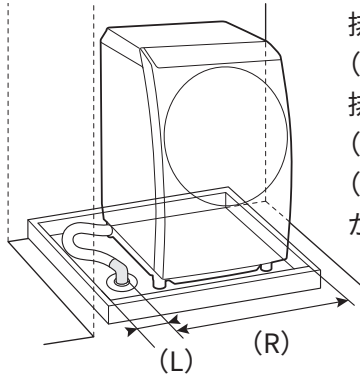


2

排水口の位置を確認する

防水パンの内側の面から、排水口までの距離（図の L または R）を確認します。

- 576 mm 以上：通常どおり設置できます。



排水口が本体左側になる場合：

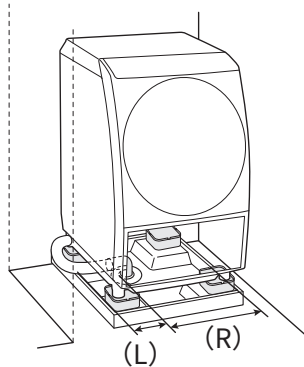
(R) が 576 mm 以上

排水口が右側になる場合：

(L) が 576 mm 以上

（据え付け前に排水ホースの付け替えが必要です）

- 576 mm 未満：排水ホースを本体の外側で接続できないため、別売りの直下排水キット（HO-BD5）（[9. 別売り部品](#)）が必要です。

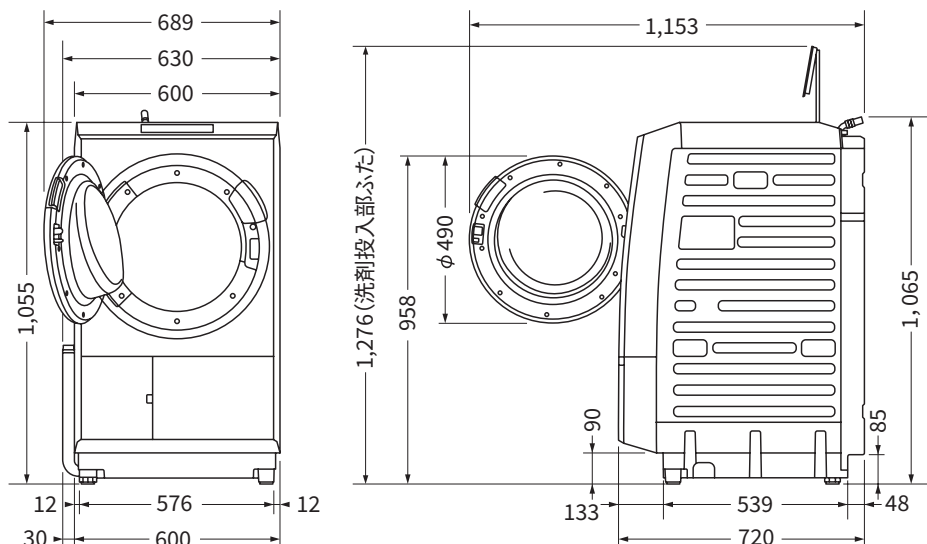


2. 搬入と据付準備

製品寸法

幅や奥行寸法を確認し、搬入経路に問題がないか確認してください。

(単位:mm)

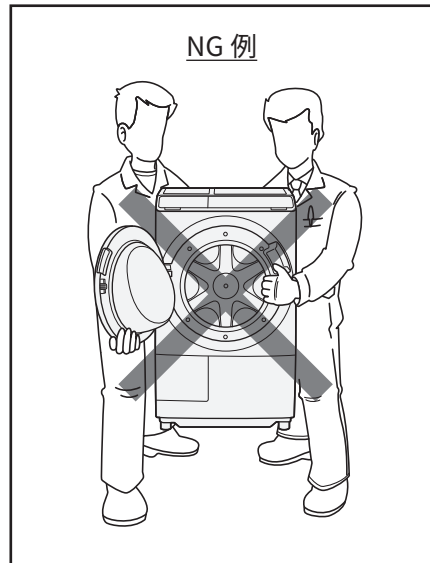
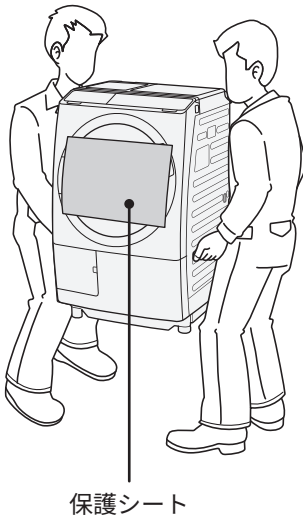


内寸奥行540 mm以上の防水パンに入ります。

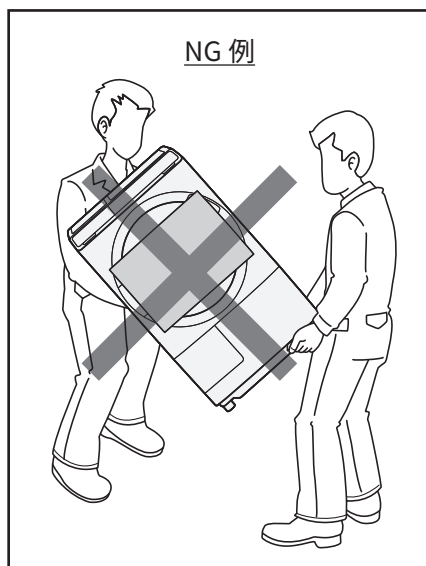
搬入時の注意

- 運搬は必ず 2 人以上で行ってください。
- 本体は持ち上げて運び、引きずらないでください。
- ドアやドアパッキンを持たないでください。
- 保護シートは据え付けが完了するまで外さないでください。

側面を持って運搬する場合



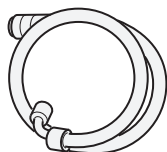
前後を持って運搬する場合



付属品の確認

据付作業の前に、以下の付属品が揃っているか確認してください。

- ①給水ホース（約 0.8 m） 1 本

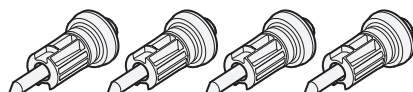


- ②カバー 4 個



- ③輸送用ボルト 4 本

（洗濯機の背面に取り付けられています）



輸送用ボルトを外す

⚠ 注意

- 輸送用ボルトを外さないで運転すると、振動が大きくなり、洗濯機が動いたり、破損したりするおそれがあります。
- 輸送用ボルトを外したあとに、本体を倒さないでください。洗濯機内部の部品が故障する原因になります。

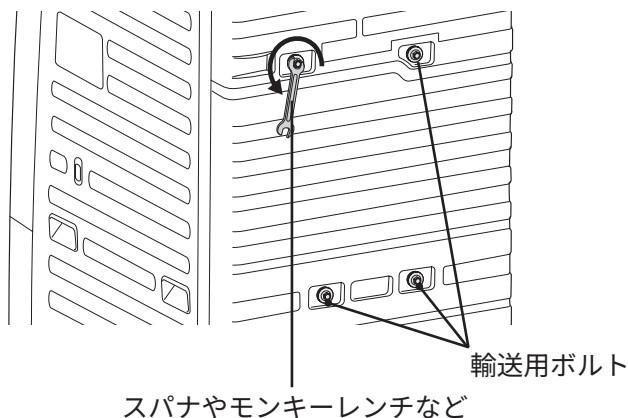
【事前確認】

排水ホースの付け替え作業は完了していますか？

排水ホースの付け替え作業が必要な場合は、必ず付け替え作業を先に終わらせてください。

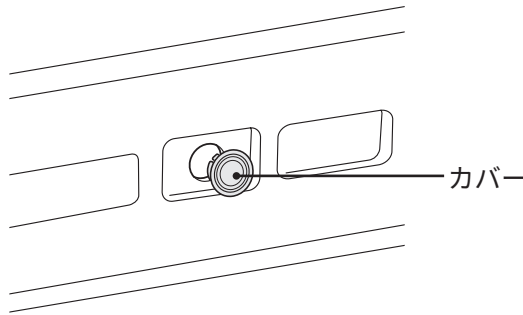
1 輸送用ボルトを 4 本外す

市販の六角スパナ（13 mm）やモンキーレンチを使用して外してください。



2 付属品のカバーを取り付ける

水の侵入やけがを防止するため、輸送用ボルトを外したあとの穴（4 か所）に、カバーを必ず取り付けてください。



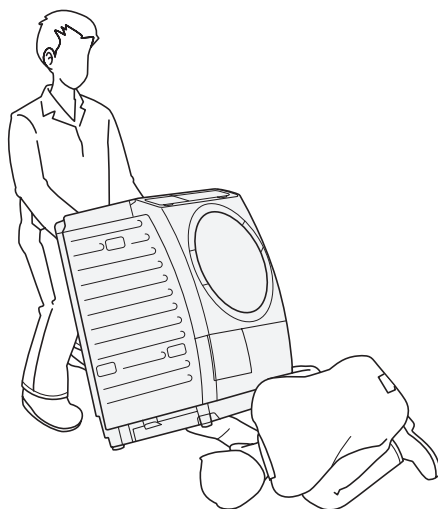
転居などで洗濯機を輸送するときのために

- 外した輸送用ボルトは、大切に保管してください。
- 洗濯機を輸送するときは、必ず輸送用ボルトを 4 本取り付けてください。
- 輸送用ボルトを取り付けるときは、手順①～②の作業を逆の順序で実施してください。

3. 排水まわりの接続

排水ホースの付け替え（本体を傾ける）

洗濯機本体を後方に約 30 度傾けた状態で作業してください。



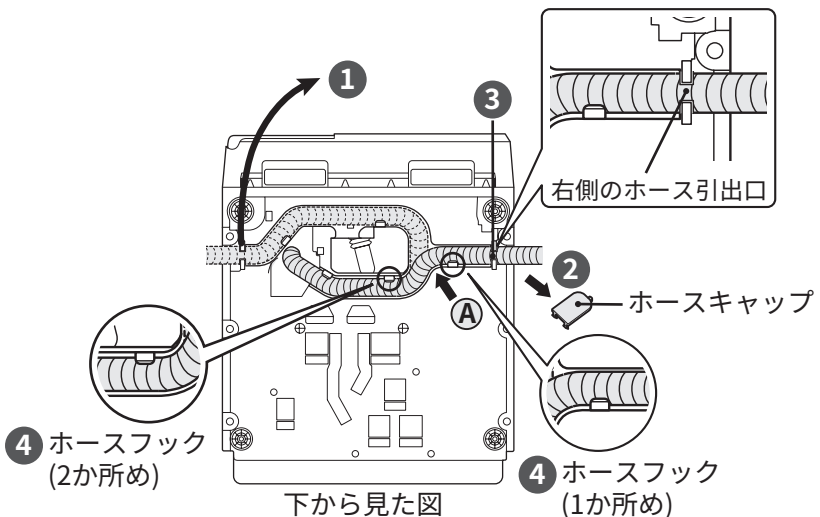
⚠ 注意

本体を傾ける際の注意

- 作業は必ず 2 人以上で行ってください。
- 洗濯機を完全に倒さないでください。
- 輸送用ボルトを外した状態では、本体を大きく傾けないでください。
- 不安定な状態で作業すると、本体が転倒し、けがや部品破損のおそれがあります。

排水ホースの付け替え

- 1 左側に配管してある排水ホースを図の①部まで引き出す
- 2 右側のホースキャップを外し、左側のホース引出口に取り付ける
- 3 排水ホースを右側のホース引出口に差し込む
- 4 排水ホースにたわみが生じないように、ホースフック (2 か所) に固定する



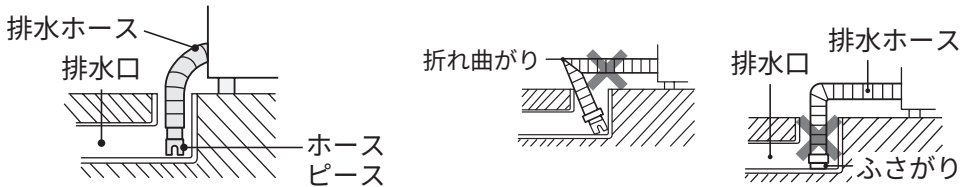
排水ホースを排水口に差し込む

⚠ 注意

排水ホースを差し込む前に、排水口・排水トラップの糸くずや汚れを取り除いてください。
排水不良やニオイの原因になります。

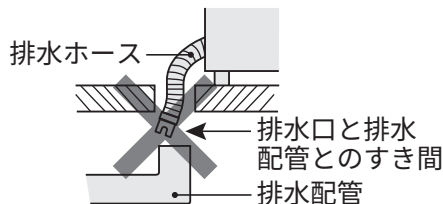
次の点に注意して作業を行ってください。

- ・ ホースピースが付いていることを確認してください。
- ・ 排水ホースを折り曲げず、奥まで差し込んでください。
- ・ 排水ホースの差し込み後、抜けないことを確認してください。



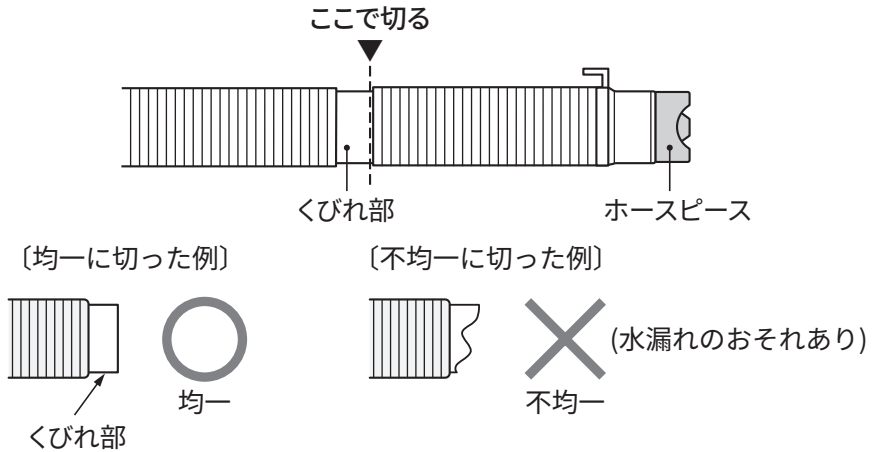
排水配管が見えない場合は、排水配管の位置を確認したうえで、排水ホース先端を差し込んでください。

確認せずに差し込むと、水漏れの原因になります。

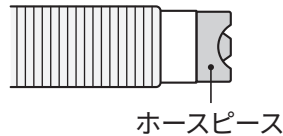


排水ホースの長さ調整（右出し、または直下排水の場合）

1 排水ホースのくびれ部を均一に切断する



2 排水ホース先端にホースピースを取り付ける



作業時の注意

- 切断するときは、手袋を着用してください。
- ホースピースを必ず取り付けてください。
取り付けないと、排水不良の原因になります。

排水ホースの延長

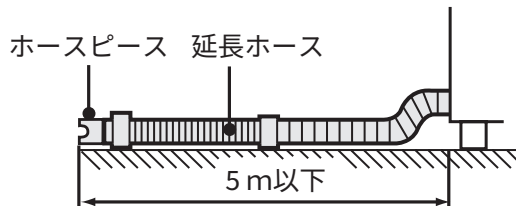
排水ホースを延長する場合は、別売りの延長用排水ホース（[9. 別売り部品](#)）を使用してください。

延長用排水ホース 部品番号：KW-50K1 023（長さ：約 80 cm）

排水ホースを延長する場合は、次の条件を守ってください。

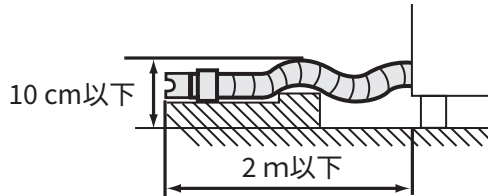
通常据付の場合

- 高さ 10 cm 以下
- 全長 5 m 以下



敷居を越える場合

- 高さ 10 cm 以下
- 全長 2 m 以下



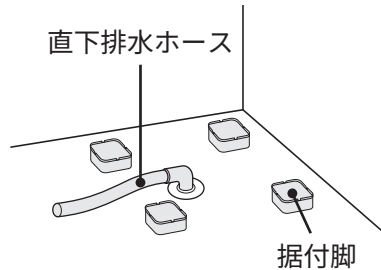
⚠ 注意

- 排水ホースの高さは 10 cm 以下にしてください。
- 排水口が詰まった状態で使用しないでください。
糸くずフィルターを外すと、多量の水が流れ出ることがあります。

直下排水のしかた

使用条件

洗濯機の設置場所が狭く、排水ホースを側面から出せない場合は、直下排水で接続してください。



必要部品

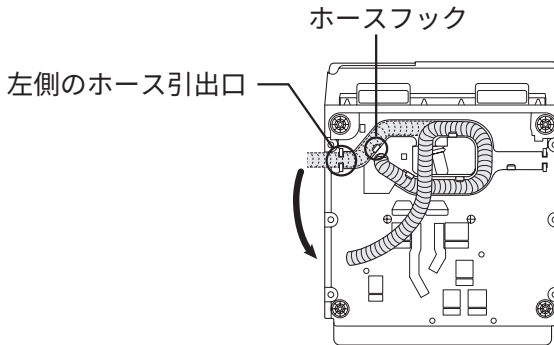
- 直下排水で据え付ける場合は、別売りの直下排水キット（HO-BD5）（[9. 別売り部品](#)）が必要です。
- 据付脚は、直下排水キット（HO-BD5）に同梱されています。

作業前の注意

- 本体を傾ける前に、液体洗剤タンクおよび柔軟剤タンクを外してください。
- 洗濯機を完全に倒さないでください。

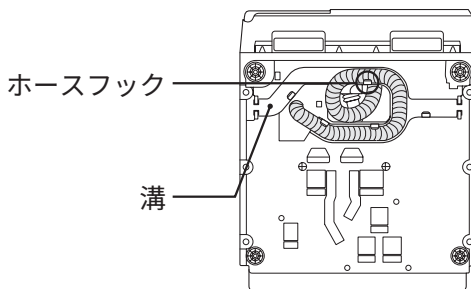
直下排水の手順

- 1 据付脚を据え付け、直下排水ホースを接続する
- 2 洗濯機の操作部周辺を押さえながら、本体を後方へ傾ける
- 3 排水ホースを、左側のホース引出口とホースフックから外す



下から見た図

- 4** 排水ホース先端を洗濯機内部に入れる
排水ホースが洗濯機底部よりはみ出さないようにしてください。
排水ホースを溝およびホースフックにはめ込んでください。



下から見た図

- 5** 洗濯機を起こし、据付脚の上に設置する
- 6** 再び本体を後方へ傾け、洗濯機下部から排水ホースを引き出し、直下排水ホースと接続する
接続方法は、延長用排水ホースと同じです。

→[排水ホースの延長](#)

- 7** 洗濯機からはみ出している排水ホースを、洗濯機内部に収納する

作業後の確認

試運転を行い、排水ホース接続部などから水漏れがないことを確認してください。

→ [7. 試運転の方法](#)

最終確認

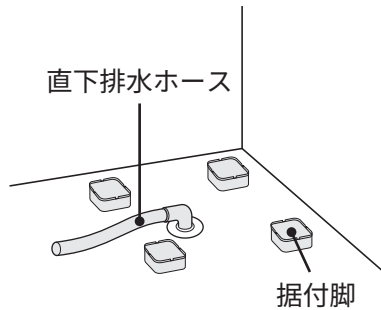
輸送用ボルトが取り外されていることを確認してください。

→ [輸送用ボルトを外す](#)

直下排水のしかた（防水パンなし）

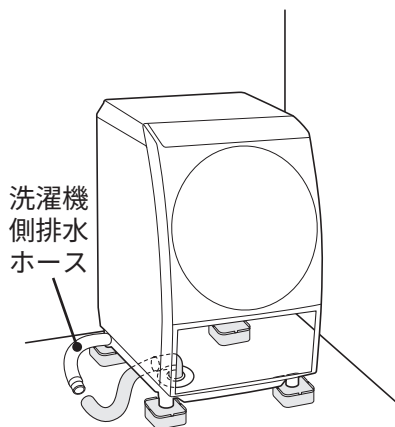
壁から排水口までが 598 mm 未満の場合は、別売りの直下排水キット（HO-BD5）（[9. 別売り部品](#)）を使用してください。

1 直下排水ホースと据付脚を図の位置に置く



2 直下排水ホースを排水口の奥まで確実に差し込む

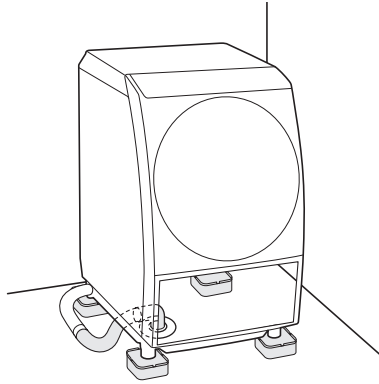
3 洗濯機を所定の位置に据え付ける



4 洗濯機側の排水ホースの長さを調整する
排水口と壁の位置に合わせて調整してください。
詳しくは「直下排水キット」の取扱説明書をご覧ください。

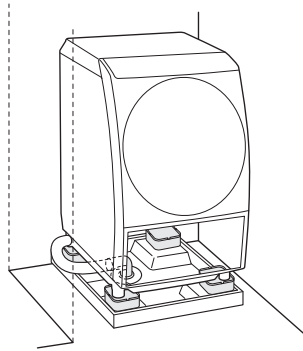
5 洗濯機側の排水ホースと直下排水ホースを接続する
接続方法は、延長用排水ホースと同じです。

→[排水ホースの延長](#)



直下排水のしかた（防水パンあり）

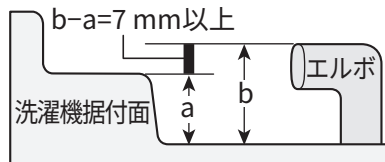
防水パン内寸（L または R）が 576 mm 未満の場合は、別売りの直下排水キット（HO-BD5）（[9. 別売り部品](#)）を使用してください。



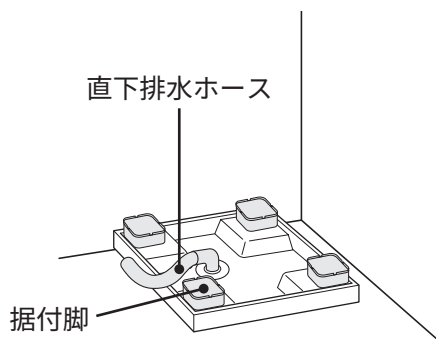
排水パイプ（エルボ）の寸法確認

排水パイプ（エルボ）がある場合：

- $b - a$ が 7 mm 以上 → 据付脚を使用できます。
- $b - a$ が 7 mm 未満 → 据付脚は使用できません。

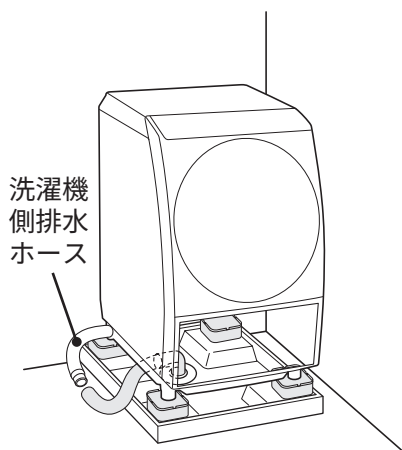


1 直下排水ホースと据付脚を図の位置に置く



2 排水口に直下排水ホースを接続する
奥まで確実に差し込んでください。

3 洗濯機を据え付ける



4 洗濯機側の排水ホースの長さを調整する
排水口の位置に合わせて、排水ホースの引き出し位置を調整してください。
詳しくは「直下排水キット」の取扱説明書をご覧ください。

5 洗濯機側の排水ホースと直下排水ホースを接続する
接続方法は、延長用排水ホースと同じです。

→[排水ホースの延長](#)

接続部は防水パン内に入れてください。

4. 本体の据付・水平調整

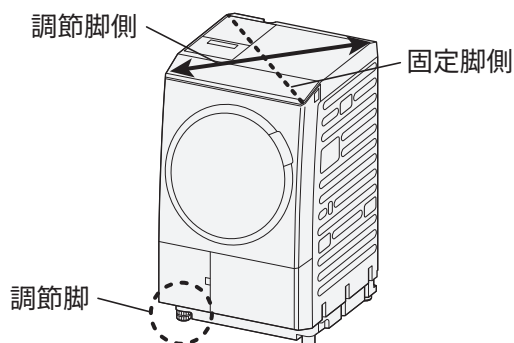
本体を据え付ける

⚠ 注意

洗濯機は、ガタつきや傾きがないように据え付けてください。

ガタつきや傾きがあると、故障や水漏れ、脱水運転中の停止、異常音の原因となります。

- 1 洗濯機を据付場所に置く
- 2 天面の対角コーナーを交互に押し、ガタつきがないことを確認する



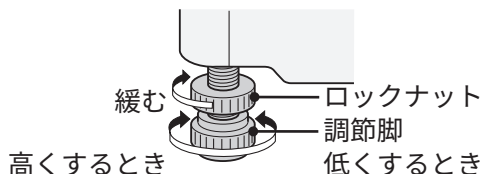
洗濯機のがたつきを調整する（調節脚）

調節脚側ががたつくとき

調節脚の高さを変更して、がたつきをなくしてください。

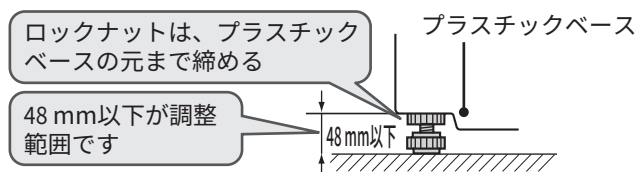
調節脚の高さを変更する

- 1 ロックナットを緩める
- 2 調節脚を回して高さを調整する
時計回り：低くなります
反時計回り：高くなります

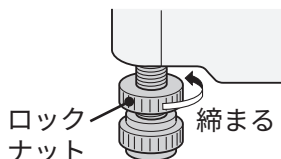


調整可能範囲は 14 mm です。

使用時の高さは 48 mm 以下にしてください。



- 3 ロックナットを締めて固定する



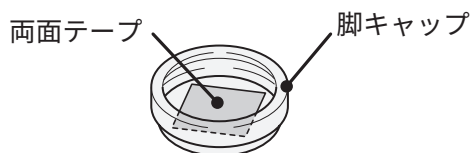
作業後の確認

再度、洗濯機のカタつきや傾きがないことを確認してください。

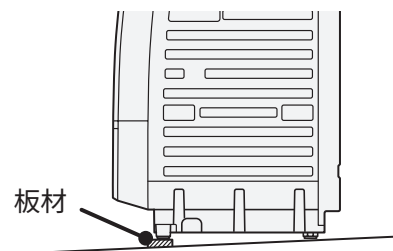
洗濯機のカタつきを調整する（固定脚）

固定脚側がカタつくとき

固定脚と床面のすき間に、別売りの脚キャップ（BD-V2000 075）（[9. 別売り部品](#)）を取り付けてください。



脚キャップで調整できない場合は、床面の傾斜が大きい
ため、板材などを敷いて水平にしてください。



作業後の確認

再度、洗濯機にカタつきや傾きがないことを確認してください。

5. 給水まわりの接続

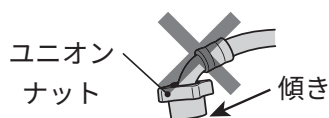
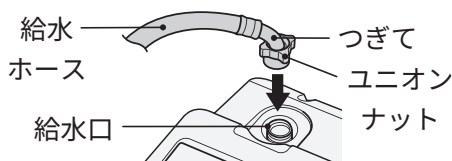
給水ホースの取り付け・取り外し

⚠ 注意

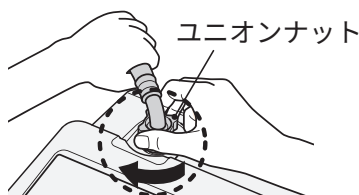
- 給水ホースは、付属品の新品を使用してください。
古い給水ホースを使用すると、水漏れの原因になります。
- ユニオンナットやパッキンに異物がないことを確認してください。

ユニオンナットの取り付けかた

- 洗濯機側の給水口にユニオンナットをまっすぐ当て、傾きがないように回して仮締めする



- ユニオンナットをさらに回して、しっかり締め付ける



【締め付け後の確認】

- 最後に約 90 度を目安に増し締めされていることを確認してください。
- パッキンが正しく取り付けられていることを確認してください。
- ユニオンナットに緩みや傾きがないことを確認してください。

ユニオンナットの取り外しかた**【事前準備】**

給水ホース内の水を抜いてください。

水抜き手順

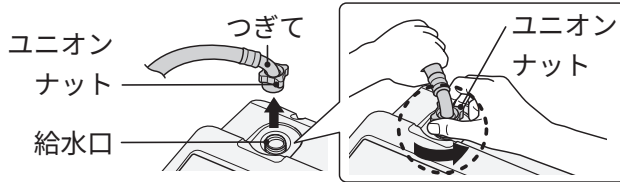
- 1** 水栓（蛇口）を閉める
- 2** 水抜きを行うため、電源を入れる
- 3** ボタン操作機種の場合
[洗濯] を選び、[∧] または [V] ボタンを押して [槽洗淨 11 時間] コースを選択する

カラー液晶機種の場合

[洗濯] または [清潔] - [槽洗淨] - [槽洗淨 11 時間]
の順にタッチする

4 [スタート / 一時停止] を押して、約 10 秒間運転する
給水ホース内の水が抜けます。

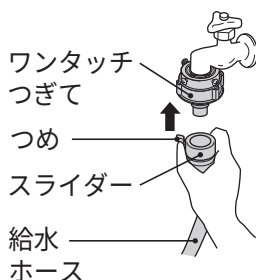
5 ユニオンナットを矢印方向に回して外す



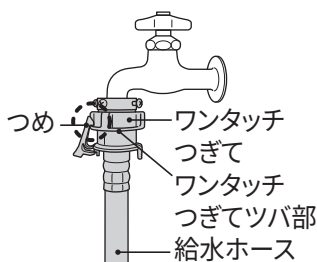
- 給水ホース内に残水があるため、水が垂れる場合があります。
- 容器を置くか、ぞうきんなどで受けてください。

ワンタッチつぎての取り付けかた

- ① スライダーを押し下げる
- ② スライダーを押し下げながら、ワンタッチつぎてを水栓に差し込む



- ③ スライダーを離し、「パチン」と音がするまで押し上げる



取り付け後の確認

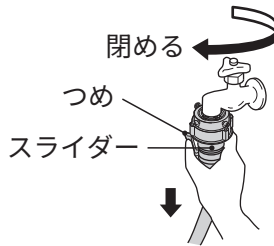
- つめがワンタッチつぎてに確実に掛かっていることを確認してください。
- 給水ホースを軽く引っ張り、抜けないことを確認してください。

ワンタッチつぎての取り外しかた

【事前準備】

給水ホース内の水を抜いてください。

- ① 水栓（蛇口）を閉める
- ② 給水ホース内の水を抜く
→[水抜き手順](#)
- ③ つめを外し、スライダーを押し下げながら、給水ホースを外す

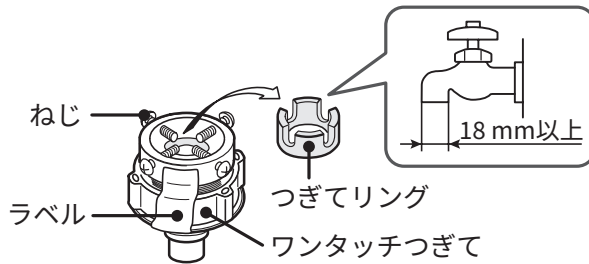


ワンタッチつぎての取り付けかた

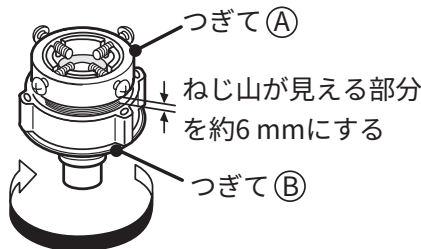
⚠ 注意

ワンタッチつぎての締め付けが不十分な場合、水漏れにより家財などに損害を与えるおそれがあります。

- 1 水栓（蛇口）の直径を確認する
直径が 18 mm 以上のときは、つぎてリングを外してください。



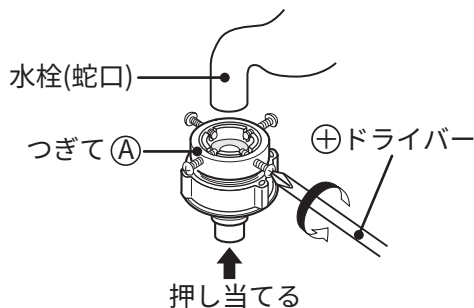
- 2 つぎて①と②のすき間が 6 mm あることを確認する
つぎて②を矢印方向に回し、すき間を調整してください。



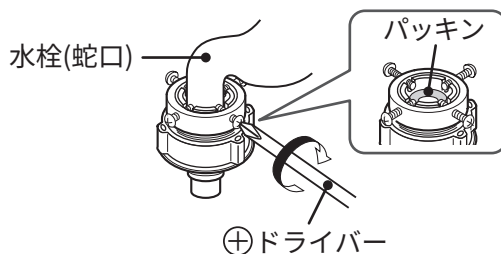
- 3** つぎて①のねじ 4 本を水栓の直径まで緩め、水栓の先端に押し当てる

水栓およびワンタッチつぎてが洗濯機に触れない位置に取り付けてください。

振動により、水漏れの原因になります。

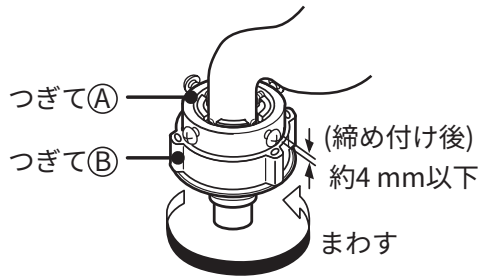


- 4** 壁側になるねじを先に手で締め、水栓がパッキンの中心になるように、ねじ（4 本）を均等に締め付ける



5 つぎて②を矢印方向に回し、つぎて①と②のすき間を約 4 mm 以下にして、確実に締め付ける

- つぎて②は、確実に締め付けてください。
- 長時間使用すると、ねじやワンタッチつぎてが緩むことがあります。
- 定期的に締め付け状態を確認してください。



長期使用時の注意

- 長年使用された水栓は、パッキンや金属部の劣化やさびにより水漏れが発生することがあります。
- 異常がある場合は、専門業者にご相談ください。

6. 電源・アースの接続

アース線の取り付けかた

⚠ 注意

アース線を取り付けてください。

取り付けないと感電のおそれがあります。

次の場所には接続しないでください。

- ・ ガス管
- ・ 電話線や避雷針のアース回路
- ・ 水栓（蛇口）
- ・ 漏電遮断機を入れた他製品のアース回路
（上記への接続は、法令で禁止されています）

アース端子がある場合

アース線をアース端子に接続してください。

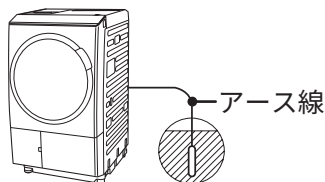


アース端子がない場合

有資格者によるアース工事をしてください。

【法令上の注意】

電気工事の有資格者がD種(第3種)接地工事をするよう、法令で定められています。



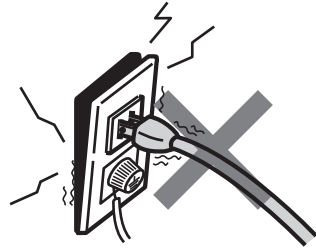
電源（コンセント）

⚠ 警告

故障の原因になります。
次のことをしないでください。

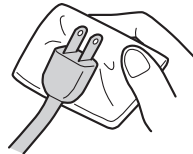
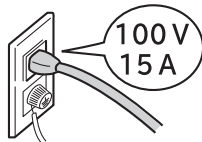
- 電源コードを傷つける
- 無理に曲げる
- 引っ張る
- ねじる
- 束ねる
- コードを丸めたまま使用する
- 押し込む

感電や火災の原因になります。



【使用上のご注意】

- 素手で抜き差ししないでください。
- 定格 15 A 以上のコンセントを単独で使用してください。
- プラグや刃の汚れは、定期的にふき取ってください。
- タコ足配線や延長コードは使用しないでください。



7. 試運転の方法

ドラム内を空にして行ってください。

ボタン操作機種の場合

- 1 電源を入れる
- 2 [脱水] + [予約] を同時に 3 秒以上押す
(表示部に「777」と表示されます)
- 3 [スタート] を押し、水栓をゆっくり開く
試運転は約 10 分で終了し、その後自動で電源が切れます。

カラー液晶機種の場合

- 1 電源を入れる
- 2 [サポート] - [お困りのとき] - [試運転] を選択する
- 3 [スタート] を押し、水栓をゆっくり開く
試運転は約 10 分で終了し、その後自動で電源が切れます。

注意

水栓をゆっくり開く

給水ホース、水道配管の圧縮された空気圧により洗濯機が破損し、水漏れやけがをするおそれがあります。

試運転中の確認ポイント

① 洗剤量計測

- 洗剤量表示（3 秒間表示）が出る
-

② 給水

- 給水されている
 - 接続部（給水ホースなど）から水漏れがない
-

③ 排水

- 正常に排水されている
 - 接続部（排水ホースなど）から水漏れがない
-

④ 乾燥

- 異音・異常振動がない
- 異常なニオイがない

最終確認は [8. 据付チェックシート](#)を参照してください。

8. 据付チェックシート

設置完了後、以下を確認すること。

(□：確認欄)

【外観】

- ☐ 搬入時のキズ・へこみ・破損がない
- ☐ 洗剤ケース、液体洗剤・柔軟剤タンク、糸くずフィルターが所定位置に取り付けられている

【安全】

- ☐ 輸送用ボルト（4 本）が取り外され、カバーが装着されている
- ☐ 専用回路（AC 100 V・15 A 以上）を使用している
- ☐ アース線が確実に接続されている

【設置状態】

- ☐ 本体にガタつきがない
- ☐ 調節脚により水平が確保されている

【排水】

- ☐ 排水ホースが本体側に確実に差し込まれている
- ☐ 排水口側に確実に接続・固定され、抜け出すおそれがない
- ☐ 折れ・つぶれ・よじれがない
- ☐ 高さ 10 cm 以下、全長 2 m 以下（延長時 5 m 以下）である

【給水】

- ☐ 水栓に確実に接続され、ユニオンナットが締め付けられている
- ☐ 給水ホースを軽く引いても抜けない
- ☐ 水栓を開いた状態で水漏れがない

【試運転】

- ☐ 試運転を実施した
- ☐ 給排水接続部から水漏れがない
- ☐ 異音・異常振動がない
- ☐ 床面が濡れていない

→ [7. 試運転の方法](#)

【お客様への説明確認】

- ☐ チャイルドロック機能について説明している
- ☐ 取扱説明書の閲覧方法を案内している

9. 別売り部品

別売り部品は、設置条件や作業内容により必要になります。
該当する項目をタップしてください。

別売り部品は、お買い上げの販売店、またはお近くの日立の家電品取扱店でお求めいただけます。

詳しくは日立ホームページをご確認ください。

<https://kadenfan.hitachi.co.jp/wash/supply/>



給水まわり

給水ホースや水栓の条件により、必要になる部品です。

→[給水まわり](#)

排水まわり

排水口の位置や配管の条件により、必要になる部品です。

→[排水まわり](#)

設置・安定化

設置高さや床の状況により、必要になる部品です。

→[設置・安定化](#)

メンテナンス補助

排水口のごみ対策などに使用する部品です。

→[メンテナンス補助](#)

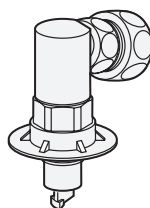
給水まわり

給水ホースや水栓の条件により、別売り部品が必要になる場合があります。

給水栓ジョイント（オートストッパー付）（CB-J6）

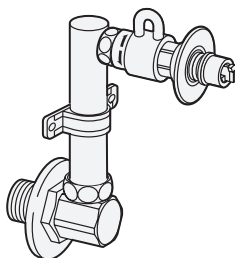
給水栓に接続して使用します。

万一、給水ホースが外れた場合、水の流出を止めます。



壁ピタ水栓（オートストッパー付）（CB-L6）

水栓の位置が低く、洗濯機背面に干渉する場合に使用します。



給水ホース延長用部品

【給水ホースを延長するとき】

給水ホースが届かない場合に使用します。

長さ	部品番号
1 m	KW-5451 618
2 m	KW-5451 619
3 m	KW-5451 620

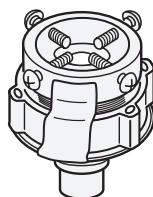
【洗濯機と水栓の距離が近いとき】

洗濯機と水栓の距離が近く、給水ホースが折れ曲がる場合に使用します。

長さ	部品番号
0.5 m	NW-6SD 031

ワンタッチつぎて (NW-8EX 043)

横水栓・角口水栓に給水ホースを接続するときに使用します。



排水まわり

排水口の位置や排水配管の条件により、別売り部品が必要になる場合があります。

床面を結露や水滴から守りたいとき

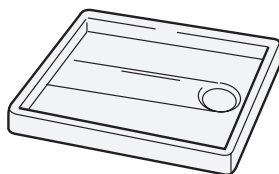
別売りの洗濯機用防水パン（TP-780）、または洗濯機用トレイ（YT-4）を設置してください。

⚠ 警告

防水パンの排水口が詰まると、水があふれ、感電のおそれがあります。排水口は定期的に清掃してください。

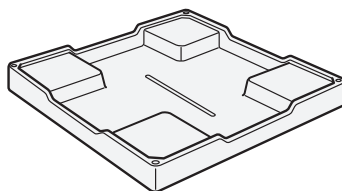
洗濯機用防水パン（TP-780）

洗濯機からの水漏れや結露による水滴から床を保護するために使用します。



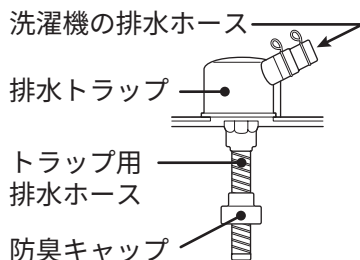
洗濯機用トレイ（YT-4）

結露などによる水滴から床を保護するために使用します。



排水トラップ (YT-T1)

排水口からの逆流や、ニオイを防ぐために使用します。



【据付時の注意】

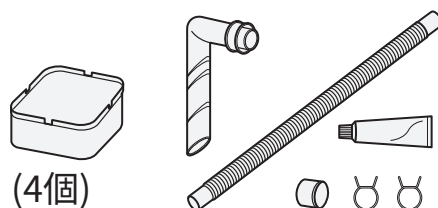
洗濯機用排水トラップ (YT-T1) の設置には工事が必要です。

【据付の条件】

設置には、洗濯機下部に 30 cm 以上の空間が必要です。

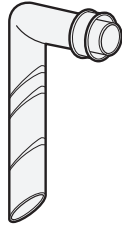
直下排水キット (HO-BD5)

排水口が洗濯機の真下にある場合に使用します。

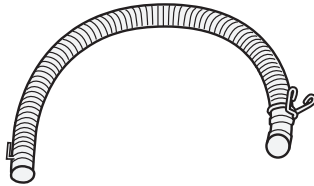


直下排水 L 形パイプ (HO-P10)

排水口が洗濯機の真下にある、排水ホースの取り回しが必要な場合に使用します。



延長用排水ホース (80 cm) (KW-50K1 023)



排水まわり部品について

排水口や排水配管の位置・形状により、必要な部品が異なります。

取り付け工事が必要な部品があります。

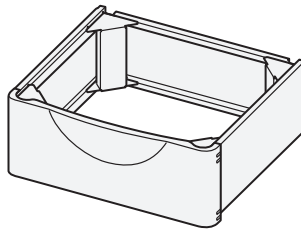
詳しくは、販売店または施工業者にご相談ください。

設置・安定化

排水口の床状況や高さ条件により、洗濯機の安定性を確保するための部品が必要になる場合があります。

設置台（TR-BD2）

- 洗濯機を持ち上げ、排水ホースの取り回しやお手入れをしやすいするために使用します。
- 設置場所の高さや段差がある場合に使用します。
- 洗濯機を高い位置に据え付ける場合や、防水パンに入らないときに使用します。



警告

専用の設置台以外を使用すると、洗濯機の下に手足をはさみ、けがをするおそれがあります。
必ず専用の設置台（TR-BD2）を使用してください。

据付脚 (GO-BD2)

直下排水を行う場合や、洗濯機底面にスペースが必要な場合に使用します。



(4個)

脚キャップ (BD-V2000 075)

床の傾きや凹凸により、調節脚だけではガタつきが取れない場合に使用します。



6 mm (2個)



3 mm (2個)



両面テープ

設置・安定化部品について

床の傾きや設置条件により、必要な部品が異なります。
詳しくは、販売店または施工業者にご相談ください。

メンテナンス補助

排水口のお手入れがしにくい場合や、糸くずの多い洗濯物を頻繁に洗う場合は、別売り部品の使用をおすすめします。

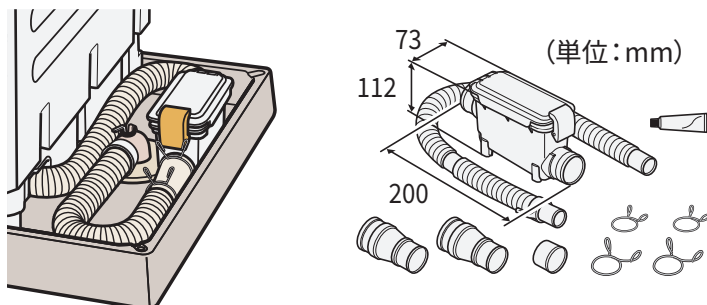
糸くずボックス (WLB-4)

排水時に流れる糸くずや異物を集め、排水口や排水トラップの詰まりを防ぎます。

次のような場合に使用をおすすめします

- 排水口の位置が低く、掃除しにくい
- ペットの毛や糸くずが多い洗濯物を洗うことが多い
- 排水口の詰まりを予防したい

糸くずボックスは、排水トラップと合わせて設置してください。



お手入れについて

糸くずがたまったら、定期的に取り外して清掃してください。排水不良やニオイの原因になります。

日立グローバルライフソリューションズ株式会社

〒105-8410 東京都港区西新橋2-15-12

お問い合わせ先：「修理に関するご相談窓口」0120-3121-68、携帯 0570-0031-68
詳しくは取扱説明書の「保証とアフターサービス」のページを
ご覧ください。